

# 定例教育委員会【議事録】

日 時 令和5年7月10日(月)  
13時30分～

場 所 岡谷市役所6階 603会議室

署名委員 太田教育長職務代理者 小平委員

## 【次 第】

### ○ 開 会

### ○ 教育長あいさつ

### ○ 教育委員会報告

### ○ 議 題

1. 市立岡谷図書館 開館時間の変更について【資料1】 (生涯学習課)
2. 岡谷市小中学校熱中症対応ガイドラインの見直しについて【資料2】 (教育総務課)

### ○ 報 告

1. 夏期休業中の学校完全閉庁日について【資料3】 (教育総務課)
2. 令和5年6月定例会の議案について【資料4】 (教育総務課)

### ○ その 他

- ・行事等について(各課)
- ・その他

【次回開催予定】8月9日(水) 定例教育委員会 9時30分～ 市役所202会議室

## 出席委員

教育長 宮坂 享、教育長職務代理者 太田 博久、教育委員 藤森 一俊、教育委員 小平 陽子

## 事務局(説明員)

教育部長 白上 淳、教育担当参事 両角 秀孝、教育総務課主幹指導主事 濱 敦志、  
生涯学習課長 伊藤 恵、スポーツ振興課長 小松 隆広、図書館長 小坂英之、  
教育総務課学校教育主幹 味澤 勝一、教育総務課教育企画主幹 西山 罌、  
生涯学習課統括主幹 兼 図書館主幹 増沢 洋子、  
川岸学園設立準備室川岸学園設立準備主幹 新村 尚志、教育総務課主任 大島 俊輔

## <会議録>

### ○開 会

宮坂教育長：

おはようございます。7月の定例教育委員会を始めます。

本日の署名委員は太田教育長職務代理者と小平委員にお願いをいたします。

また、本日は高木委員と林委員が欠席ですのでよろしくお願ひいたします。

### ○教育長あいさつ

宮坂教育長：

はじめに、私からあいさつをさせていただきます。

昨日、旧林家住宅にて3年ぶりのお茶会がありました。私も出かけてみたところ大盛況でした。参加されている方は、私と同年齢もしくは少し上の年代の方が50名程いらっしゃいました。着物を着ている方もいました。男性は私以外には1名でしたが、その方も和装を着ていましたので、来年は私も和装を用意しようかと思った次第です。近隣の住宅には紫露草が咲いておりました。大きな3枚の葉がある、とてもしっとりとした美しさのある花です。ただし一日で萎んでしまうのが残念ですが、次から次に芽が出て咲く花です。紫色や白色、ピンクの紫露草があります。日本でも非常に好まれている花です。花言葉は「ひと時の幸せ」です。私も一服のお茶を頂き、旧林家住宅で「ひと時の幸せ」を感じました。

4点お話をいたします。

1点目は、「子どもの姿」です。運動会での子どもたち、そして見ている地域の方や、保護者の顔がとても晴々としており素敵でした。当たり前のことが当たり前にできる尊さを感じました。学校訪問も終わりましたが、ある学校の2年生の女の子がお蚕様の世話を一生懸命しておりました。どうやら少し登校を渋っていたこともあり、なかなか集団には入れないようですが、その子の顔はとてものにこやかで、お蚕様の世話を楽しんでおりました。たとえ集団に馴染めなくても、自分の居場所があって、安心する場所があることが、学校教育ではとても大切だと思いました。

2点目は、「岡谷市教職員の姿」です。6月8日に中堅教職員研修がありました。信州大学教育学部附属長野小学校の先生から問題提起の後、熟議を行いました。参加者の感想文がとても輝いておりました。「子どもたちと一緒に文化を創り上げることに喜びを感じる」「自ら求めて常にリニューアルをしていかなければならない」「学校のつなぎ役になっていきたい」「様々な良さを取り入れ、自分らしさをプラスして、目の前の子どもたちと成長していける自分でありたい」

私は感想を読みながら子どもたちと一緒に成長できる喜びを感じる、そんな職員集団であって欲しいし、なりつつあると感じました。ともそだちという言葉があります。子どもと一緒に自分も成長をしていく、それが教職員の夢の一つだと思いました。魅力ある学校づくりの基本は何といても「いい授業」が行われることです。今後も岡谷市教育委員会と校長会が

宮坂教育長： 連携をして、先生方の授業力向上に努めたいと思いました。

3点目は、「不登校児童生徒に寄り添う」です。4月、5月で昨年度まで不登校もしくは不登校傾向だった生徒の何割かが、良い傾向になりつつあります。4月、5月の状況だけで判断は難しいですし、まだ不登校の生徒もいます。しかし、登校を渋っている生徒に、学ぶ楽しさを持ってもらうことは、とても難しいことです。各学校の先生や、保護者、関係機関の皆様に関わりに心から感謝しています。昨年度は200日ほど休んでいる生徒が、今年の4月、5月では、わずか6日になった例もあります。どのような声かけをして、どのような行動をしたのか、校長会等で情報共有をしたいと思います。

4点目は「6月24日の川岸小学校4学年お楽しみ会 ニュースポーツの体験」です。新聞で拝見しましたが、お楽しみ会ができることが嬉しく思いました。楽しそうに体験をしていて、慣れてくると自発的な行動もして競技を楽しんでいる、という記事でした。市の施設をさらに利用していただき、保護者も一緒に楽しめて学べる、そのような学校教育になると面白いと思いました。

それでは続きまして教育委員会報告を、教育部長よりお願いいたします。

## ○教育委員会報告

白上部長： 最初に、教育総務課関係の報告をさせていただきます。

市内の小学校では、6月下旬から7月上旬にかけて、5年生のキャンプが、いずれも高遠青少年自然の家で実施されました。学校からも報告をいただいておりますが、自然に囲まれた中で友達と協力して2日間を過ごすことができ、とてもよいキャンプとなったようです。今後の学校生活においても、2日間を通じて得た経験や友との絆を生かして行ってほしいと願っているところです。

次に、6月27日か7月6日までの日程で市教委学校訪問が行われ、教育委員の皆さんにも、校長先生が代わられた4小学校の様子をご覧いただきました。教育委員の皆様からは、授業での子どもたちと先生方の関わりや、学校施設等の状況について、それぞれの視点からお気づきの点をご指摘いただきました。大変ありがとうございました。

次に、教育総務課の事業として、毎年小学校4年生の全学級を対象に実施している「ものづくりロボットプログラミング授業」であります。6月までに4校8学級で授業を行いました。このうちの2学級では、中学校の技術科の先生に授業を担当していただいています。また、神明小学校の授業には、岡谷工業高校の情報技術科、電気科の生徒さんにもご参加いただきました。中学校や高校との連携により、ものづくりやプログラミングの体験学習に生き生きと取り組む子どもたちの姿が見られ、大変ありがたいことと受けて止めております。9月には、残る3校5学級の授業を予定

白上部長： しております。

続きまして、生涯学習課関係の報告をさせていただきます。

生涯学習課では、「青少年の非行・被害防止全国強調月間」等に合わせ、7月3日月曜日の朝7時から、岡谷駅前において街頭啓発活動を行いました。新型コロナの影響により、4年ぶりの開催となりましたが、青少年の健全育成に日頃からご尽力いただいている関係機関から総勢約90名が参加し、あいさつをしながら啓発物品の配付を行いました。

早朝からの活動でありましたが、あいさつを交わす子どもたちの姿を目にし、大変すがすがしく、気持ちの良い朝となりました。

なお、11月の「子ども若者育成支援強調月間」では、駅前での活動に加えて、中学校、高校でも啓発活動を行う予定です。教育委員の皆様には、各学校において啓発活動を行っていただきたいと考えておりますので、ご協力のほど、よろしく願いいたします。

次に、美術考古館から報告いたします。

美術考古館では、移転開館10周年を記念し、特別企画展として7月15日(土)から、神田さおり展「龍と女神と絹の道」を開催いたします。また考古では「天王垣外(てんのうがいと)遺跡の勾玉・管玉(まがたま・くだたま)～東京国立博物館から115年ぶりの里帰り～」を開催いたします。

10周年という節目に、多くの方に美術考古館を知っていただけるよう、テレビCMを放映するなど、周知に努めているところであります。

教育委員の皆様も、ぜひご来館ください。

最後にスポーツ振興課関係の報告をさせていただきます。

初めに、長野市で開催されました「第40回長野県小学生陸上競技大会」の小学5・6年女子1000mで、岡谷田中小学校の田畑真子さんが自己ベストで優勝、また、「第62回長野県中学校総合体育大会陸上競技」の走幅跳1年男子で、岡谷南部中学校の大森琥明さんが優勝を果たしました。この素晴らしい成績は、日々厳しい練習を積み重ねてきた努力の成果であり、これからもさらに上を目指し、ますますご活躍されることを心より祈念しております。

次に、7月22日に岡谷市民総合体育館において「VC長野トライデンツ」の小中学生バレーボールクリニックが開催されます。このクリニックは、岡谷市バレーボールのまちづくり実行委員会の主催事業として、小中学生の技術向上やバレーボールの普及を目的に開催しているもので、当日は午前の部が男子小中学生、午後の部は女子小中学生を対象に5名の選手から指導をしていただきます。

トップアスリートから直接指導を受けることは、子どもたちのスポーツに対する意欲や憧れを抱かせる、大変貴重な機会でもありますので、トップアスリートとの触れ合いを通して、子どもたちに夢をもつことの素晴らしさを伝えられるよう取り組んでまいりたいと考えております。

教育委員会からの報告は以上であります。

宮坂教育長： ありがとうございます。ご報告した内容につきまして、質問はございますか。

小平委員： 先生のあいさつの中で触れられた、旧林家住宅で行われたお茶会の主催団体について教えてください。

事務局（伊藤）： 岡谷吉祥会のお茶の先生方が主催してくださいました。新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの開催でした。

小平委員 旧林家住宅という空間と、着物の組み合わせが良いので興味が深まりました。とても良い取り組みを再開していただけて嬉しいです。岡谷市のアピールポイントにもなると思います。子どもたちにもこのような機会があれば嬉しいです。

宮坂教育長： ありがとうございます。それでは本日の議題に進みます。

議題1「市立岡谷図書館 開館時間の変更について」、事務局より説明をお願いいたします。

## ○議 題

### 1. 市立岡谷図書館 開館時間の変更について

#### <資料1に基づき、事務局より説明>

太田教育長職務代理者： 今回は試行ということで、今後開館時間を変更するかしないかの検討をしたいと思います。試行には賛成です。

利用者層につきまして、過去の試行で勤労者層を対象に開館時間を少し遅くした時があったようですが、勤労者層は図書館利用の促進をするには一番難しい利用者層だと思います。主な層は小中高の学生や、その親御さん、ご高齢の方の利用が多いと思います。開館時間を30分早めた方がニーズに合うというのであれば、試行は必要だと思います。

また過去の試行で、小中学校の夏休み期間に試行されたとの事ですが、図書館のニーズの一つに学習室利用があると思います。下諏訪町の図書館は学習室利用者が多いという話を聞いたことがあります。岡谷市と下諏訪町では図書館の開館時間が異なると思っており、それが下諏訪町の学習室利用者の多い要因と思っていましたが、資料を拝見すると開館時間はあまり変わりませんので、他に要因があると思いました。特に暑い時期ですと、ご家庭より図書館の方が、勉強能率が上がるお子さんもいます。ぜひこの時期に試行をしていただけて、次に活かしてください。

小平委員： 30分の開館時間変更ですが、大きな変化だと思います。利用者の利便性向上にも繋がると思います。開館時間が早まることで、爽やかな時間帯から利用ができることは嬉しいことです。冬場は暗くなるのが早くなるので、閉館時間を早める試行も、良い結果につながると思います。

今回の開館時間変更について、市民の方への告知方法について教えてください。

**事務局（増沢）：** まずは来館者にカウンターでチラシを配布します。その他には、図書館内の掲示、すわズラ～を使った周知、岡谷市ホームページと新聞への掲載などで、広く周知したいと考えております。

**藤森委員：** 合理的な理由の試行なので、私も今回の試行については賛成です。現行は19時まで開館している中で、18時30分から19時の入館者が少ないとのお話がありました。主な利用者層を考えると、確かにその時間帯の来館者は少なくなってしまうと思います。一つの意見として聞いていただければと思いますが、例えば図書館を社会人の学びの場所として考えた際には、少し遅めの開館時間も、働いている人たちには良い側面があるかもしれません。開館時間を早める事は、現状としては良いですが、他市町村の図書館との差別化にも使えると思います。利用者層の検討や訴求方法を、今後の展開を含めて検討していただければ、より魅力ある図書館になると思いました。

**事務局（伊藤）：** 利用者の状況も変わってきております。すわズラ～も内容が分かりやすく変更されました。すわズラ～で予約をすれば、窓口にてすぐに受け取れるというメリットもありますが、じっくり見て選びたいという方もいるかもしれません。皆さんのニーズについてもこの試行期間で見ていきたいと思えます。

**宮坂教育長：** 開館時間の変更によって、より利用者のニーズに合った開館時間になることが見込まれます。図書館の更なる利用促進に努めます。それでは議題1につきまして、以上とさせていただきます。

議題2「岡谷市小中学校熱中症対応ガイドラインの見直しについて」、事務局より説明をお願いします。

## 2. 岡谷市小中学校熱中症対応ガイドラインの見直しについて

### <資料2に基づき、事務局より説明>

**太田教育長職務代理者：** 先日、子どもの健全育成をすすめる会に参加いたしました。岡谷田中小学校に参加をした際、先生は熱中症対策としてマスクを外す場面も多くあるが、生徒はマスクの状態に慣れており、マスクを着用しないと恥ずかしいと感じる生徒もいる、という意見がありました。まだ完全にコロナが収束した訳ではないので、予防としてマスクの着用が必要な場面もあるとは思いますが、熱中症対策としてマスクを外す必要が出てくることも考えられます。学校の先生方もマスクについて指導をすることは難しいとは思いますが、熱中症にはくれぐれも注意していただき、上手に指導をしていただきたく思います。

**藤森委員：** 先日、学校訪問で小井川小学校に行きました。マスクの着用の有無については、強制できないので個人の判断で良いとは思いますが、高学年にはマスクを着けている子が多い印象です。やはり恥ずかしくて外せない生徒

藤森委員： もいると思います。

マスクをすればコロナに限らず感染症予防効果があるとは思いますが、熱中症のリスクもありますので、ガイドラインという形で啓発することで、自然な形でマスクを外すこともできるようになると思います。

ガイドラインにつきまして、配布先や、対象者はどのように想定されていますか。

事務局（両角）： 基本的には校長会を通して学校へ周知するものになります。岡谷市のホームページでも公表します。

藤森委員： 学校に周知された後は、学校から保護者へ周知をされるのでしょうか。

事務局（両角）： マスク着用は個人の意見が尊重されますが、熱中症のリスクについても、保健便り等で学校を通じて保護者の皆さんにも情報提供をすることは大切だと思います。

藤森委員： 熱中症のリスクは、近年格段に上がっていると思います。子どもたちに適切な指導をお願いいたします。

小平委員： 以前、学校にクーラーも配備していただきましたし、体育の時も温度管理をして配慮をいただいています。私たちが育った頃と随分状況が違うので、その配慮はとてもありがたいです。万が一、熱中症になってしまった際に必要な氷などの備品の用意はどのようになっているのでしょうか。

事務局（両角）： 養護の先生によって保健室等に用意があります。ただし熱中症になった時に、焦って急激に冷やすのも体に良くないです。養護の先生が危険と判断したら躊躇せずに救急車を呼ぶことが安全とされており、学校でもそのような対応をお願いしています。

宮坂教育長： 先日の学校訪問の際も、昼休みに熱中症予防を呼びかける放送が流れました。保健室には熱中所の警戒レベルが掲載されていました。暑い日がまだまだ続きますが、養護教諭が中心になって、暑さ対策をしております。

議題2につきまして以上です。続いて報告事項に進みます。

報告事項1「夏期休業中の学校完全閉庁日について」、事務局よりお願いいたします。

## ○報 告

### 1. 夏期休業中の学校完全閉庁日について

#### <資料3に基づき、事務局より説明>

宮坂教育長： ありがとうございます。続きまして報告事項2「令和5年6月定例会の議案について」、事務局より説明をお願いします。

## 2. 令和5年6月定例会の議案について

### <資料4に基づき、事務局より説明>

宮坂教育長：        ありがとうございました。続きまして「その他」につきまして、事務局よりお願いいたします。

### ○その他

#### ・行事等について（各課）

### <各課より行事予定について説明>

宮坂教育長：        ありがとうございました。  
今までのところで、何か質問等ございますか。

藤森委員：         スポーツ振興課から報告がありました各種行事の列席につきまして、コロナ禍ではスポーツ大会が中止になっていたこともありましたが、ここで開催ができる大会も増えてきました。列席依頼につきましては、主管団体からの依頼があれば列席をしているという認識でよろしいでしょうか。

事務局（小松）：    岡谷市教育委員会が主催でも、運営や列席依頼につきましては主管団体に任せております。コロナ禍では開催式を短縮したり、競技ごとに会場を分ける等の見直しをしました。コロナが落ち着いてきたので、主管団体に列席について電話確認をしましたが、列席依頼無しとの回答でした。

藤森委員：         列席依頼については今後見直しをしていっても良いと思います。例えば開会式などで、来賓の方から一言いただくことは、とても意義のあることだと思います。しかし私が来賓として伺う際には、どうしても主管団体の方々のお手を煩わせてしまう、と個人的には感じております。基本的には主管団体の判断で良いとは思いますが、教育委員会として、列席のあり方も見直しも必要かと思えます。大会に参加をする子どもたちにとって何が大切か、という観点を大切にしてご検討いただきたいです。

事務局（小松）：    今後、スポーツ協会とも相談しながら検討します。

宮坂教育長：        ありがとうございました。  
次回定例教育委員会につきまして、  
8月9日（水）9：30～ 市役所202会議室 で実施予定です。

以上で本日の定例教育委員会を終了いたします。ありがとうございました。

14時45分 終了

岡谷市教育委員会会議規則第20条により署名する。

令和5年8月9日

教 育 長

宮坂 享

署 名 委 員

小平 陽子

署 名 委 員

太田 博久

調 製 職 員

白上 淳